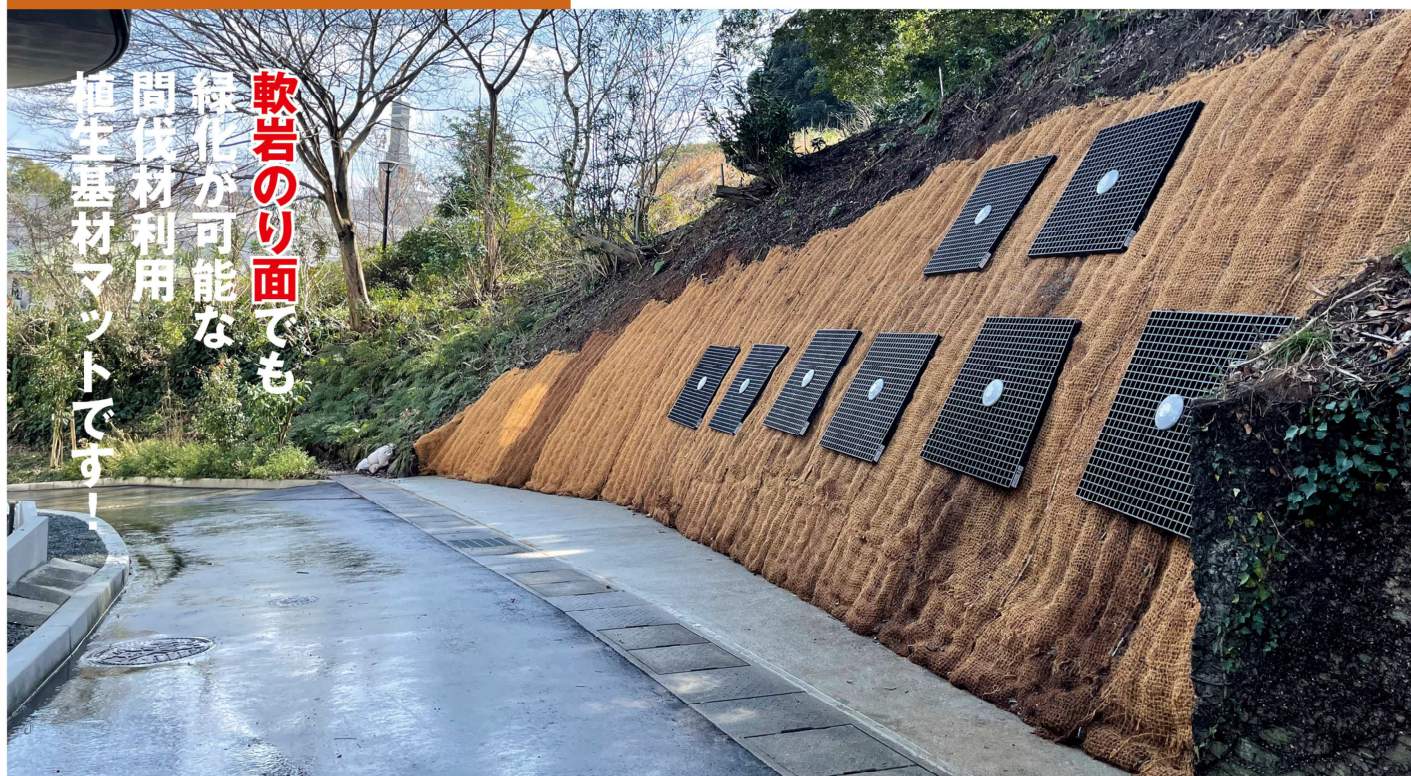


間伐材利用植生基材マット 機能炭入り グリーンフォーマット T50



適用土質	砂質土	粘質土	礫質土	岩塊 玉石※	軟岩Ⅰ		軟岩Ⅱ
					A	B	
	●	●	●	●	●	●	

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のものです。



軟岩のり面でも
緑化が可能な
間伐材利用
植生基材マットです！

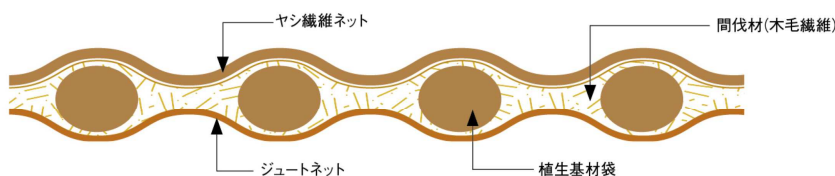


確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を10cmピッチで装着した厚みのあるマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定し植生基材吹付と同等の緑化効果があります。

環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・間伐材・ジュート繊維を主構成素材とした分解型の製品です。間伐材マーク認定製品です。



標準規格

製品名	製品規格			ネット		1袋入数
	幅	長さ	植生基材袋間隔	素材	色	
グリーンフォーマット T50	1m	3m	10cm	ヤシ繊維・ジュート	ブラウン	3m ²

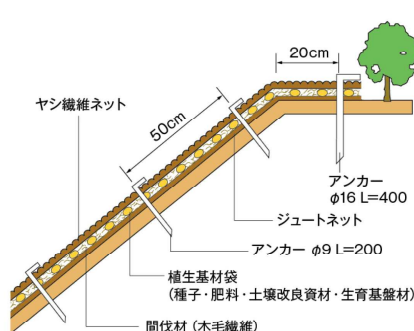
※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

施工手順

- ① のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- ② のり肩部を20cm程度巻き込み、マットのジュート面をのり面（ヤシ繊維ネット面は上側）へ密着するように展開する。
- ③ 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- ④ 所定本数のアンカーを規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。

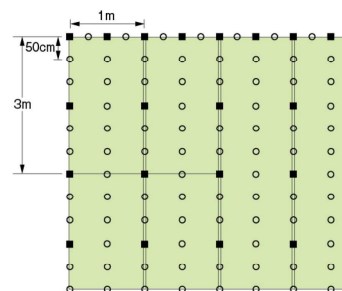
注1 降雨・強風時の施工は避けてください。
2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

標準断面図



標準打設図

- アンカー (φ16 L=400)
- アンカー (φ9 L=200)



100m ² 当たりの 本数 (10×10m)	T50	アンカー規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。
■ φ16 L=400	87本	
○ φ9 L=200	374本	

凍上や小落石等への対応が必要な場合は、ひし型金網併用をご検討ください。